

さんゆうてい こうらく
三遊亭 好楽 … 落語家

1946年8月6日 東京生まれ

1966年4月 故八代目林家正蔵自宅へ通うこと4日にして、ようやく弟子入りを許される。

前座名「林家九蔵」
はやしやくぞう

1981年8月 真打昇進。日本テレビ「笑点」で大喜利メンバーに選ばれる。

1983年4月 林家正蔵（彦六）の死去により、三遊亭円楽一門に移籍。「三遊亭好楽」に改名。心機一転、出直しをはかるため「笑点」を降板。独演会や一門会で古典落語をみっちり修行。3年間で約60席のネタをおろすなど芸に磨きをかける。

1988年「笑点」に復帰、現在もレギュラーとして活躍中。

故正蔵の「鰻 沢」を聞いて、落語の世界に魅せられ入門を決意。古典落語に情熱を傾ける。

得意ネタは「抜け雀」ぬけすずめ、「子別れ」こわかれ、「兵庫船」ひょうぶね、「錦の袈裟」にしき けあし、「蛇含草」じやがんそうなど珍しい噺にも積極的にチャレンジし、落語ファンを喜ばせる。